

かぎとしょ！

2025. 5
都立科学技術高校
図書館



今年度最初の図書館だより「かぎとしょ！」をお届けします。図書館では毎月新しい本を購入しています。今月はまだ新着図書がないのですが、来月号からは新着図書を紹介しますので楽しみにしてくださいね。



決定！本屋大賞



本屋大賞とは全国の書店員の投票で決定するもので、毎年、読み応えのある小説がランクインします。今年の入賞作を入り口近くで展示中です！

大賞	『カフネ』	阿部暁子著	講談社	発注中
2位	『アルプス席の母』	早見和真著	小学館	発注中
3位	『小説』	野崎まど著	講談社	所蔵済み
4位	『禁忌の子』	山口未桜著	東京創元社	
5位	『人魚が逃げた』	青山美智子著	PHP研究所	所蔵済み
6位	『spring』	恩田陸著	筑摩書房	所蔵済み
7位	『恋とか愛とかやさしさなら』	一穂ミチ著	小学館	
8位	『生殖記』	朝井リョウ著	小学館	所蔵済み
9位	『死んだ山田と教室』	金子玲介著	講談社	所蔵済み
10位	『成瀬は信じた道をいく』	宮島未奈著	新潮社	所蔵済み

<著作権の都合上、ネット掲載省略>

<著作権の都合上、ネット掲載省略>

『成瀬は信じた道をいく』 宮島未奈著 新潮社

昨年本屋大賞を受賞した成瀬が帰ってきました！相変わらずマイペースで、受験も「いつもどおり」乗り越え、無事大学生に。観光大使として、地元のために真面目に尽力します。最後に成瀬がたどり着くのはみんなが知っているあの場所！驚きです。

『Spring』 恩田陸著 筑摩書房

ほかの子どもとは少し違った感受性を持っていた少年「春」。河川敷をくるくる回りながら進む彼が歩き始めたのは、バレエの道だった。自然体の春が、国内外で出会う才能豊かで個性的なバレエ仲間たち。芸術の世界を美しく描いた作品です。

『小説』 野崎まど著 講談社

二人の少年が、小学校近くのモジャ屋敷に忍び込み、そこに住む作家の髭先生と出会う。蔵書を読むことを許され、読書にひたる二人。やがて、一人は「書く」、一人は「読む」大人になった…。『小説』とは？を題材にした小説。

昨年度、貸出の多かった本Pickup!



小説→『ソードアートオンライン』川原礫/著 『仮面の告白』三島由紀夫/著 『変な家』雨穴/著
『博士の愛した数式』小川洋子/著 『成瀬は天下を取りにいく』宮島未奈/著
理工系→『熱・統計力学』戸田盛和/著 『トコトンやさしい光合成の本』園池公毅/著
『生態学入門』日本生態学会/編
一般書・マンガ→『子どもの難問』野矢茂樹/著 『宇宙兄弟』小山宙哉/著

<著作権の都合上、ネット掲載省略>

<著作権の都合上、ネット掲載省略>

発表！昨年度の図書館 よかった出来事！

司書の独断で、昨年度の図書館活動でよかった出来事を3つ発表します。図書館もマイナーチェンジを繰り返し、進化しています。今年はどんなよい出来事が起こるか楽しみにしています。

その1！ 創造理数科開設で図書館も充実！

創造理数科開設に伴い、図書館も新しい分野の本や、研究成果を展示するため棚、移動式デスク等を購入し、環境の充実をはかりました。もちろん誰でも利用できます。課題研究や理数読書に、大いに図書館を利用してください。



理数分野の図書購入



課題研究資料展示棚設置

その2！ 生徒の読書活動の活躍！

ビブリオバトルや「理科読のすすめ」などの読書活動を図書委員会がPRし、全校に広めました。ビブリオバトルでは参加者が増えたり、理科読は図書委員全員参加の冊子を作り、活躍の機会となりました。今年度もみなさんの活躍を期待しています！



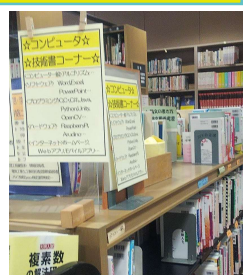
ビブリオバトル参加者のみなさん



四葉祭展示

その3！ いっぱいだった書架の見直しが完了！

創立20年以上が過ぎ、本がぐいぐいと増えて書架がギュウギュウ詰めになっていたため、すべての書架を見直し、本の除籍や移動を行いました。各コーナーにはわかりやすく見出しを作りました。2年間かけて見直しが一通り終わりましたので、使いやすくなったと思います。さっそく蔵書検索に挑戦し、目当ての本を棚から探してみましょう。



別置棚に見出し



新書コーナーリニューアル